

ちょこつとマーケット

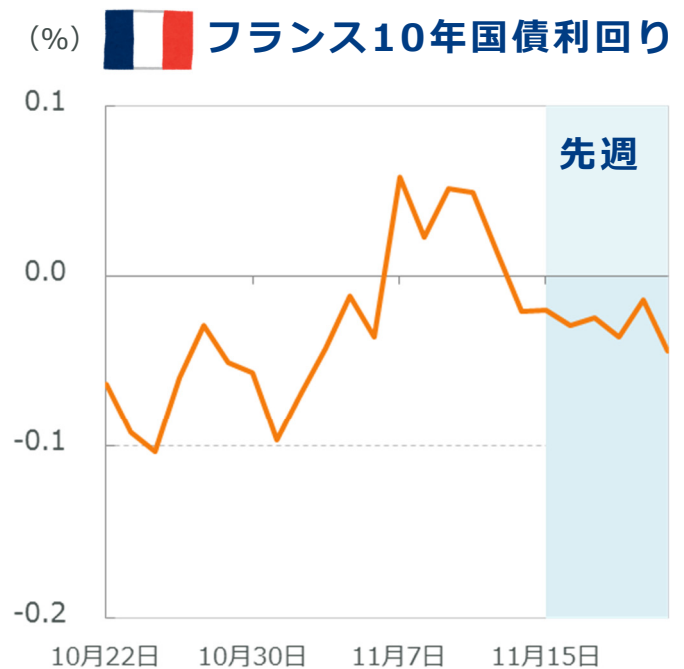
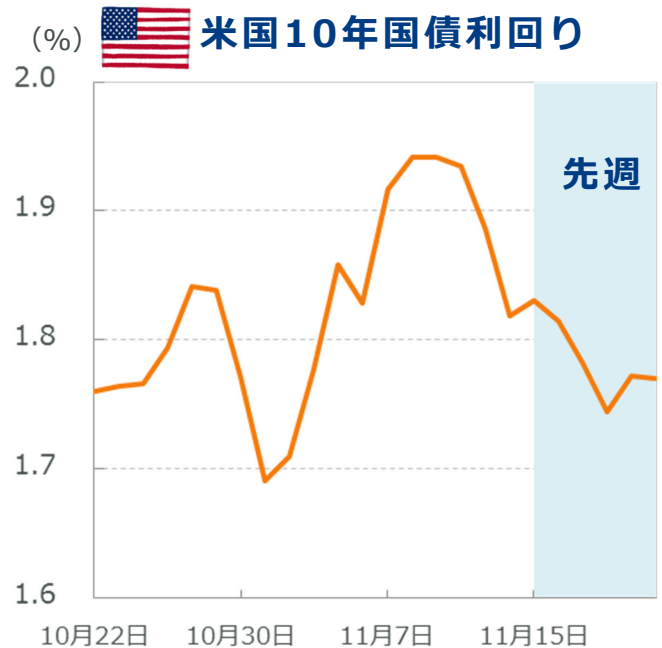
(先進国国債利回り・為替)

POINT 先進国国債利回り

【2019年11月18日～2019年11月22日】

リスク回避から国債の買いが進む

- ◆米議会による香港人権法案可決を受けて米中貿易協議の部分合意が来年に先送りされるとの見方が強まったため、投資家の間にリスク回避的なムードが広がり、比較的安全な資産とされる国債を買う動きが進みました（利回りは低下）。



(注) データは2019年10月22日から2019年11月22日（日次）。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ちょこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT  **為替**

【2019年11月18日～2019年11月22日】

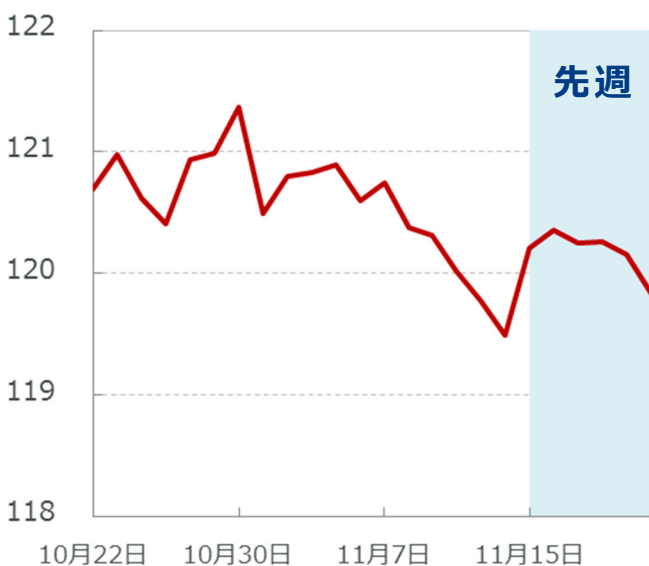
円は対主要通貨で小幅な動き

- ◆週半ばまでは米議会による香港人権法案可決などを背景に投資家の間にリスク回避の動きが広がり、円が買われる場面がありました。
- ◆週末にかけて米中貿易協定で関税発動が延期されるとの報道などを受けて、市場では米中の動向を見極めようと様子見姿勢が強まり、円は週間で小幅な動きにとどまりました。

 **米ドル円**



 **ユーロ円**



 **豪ドル円**



(注) データは2019年10月22日から2019年11月22日(日次)。
 (出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。